生協通信
あっぷれす

発行：弘前大学生協本部
〒036-8224　弘前市文京町１番地
Tel: 0172-34-4806 Fax: 0172-36-6965
2024 年 7 月 16 日 第 167 号

１ヶ月に１回発行。弘前大学生協の活動をお知らせいたします。
弘前大学生活協同組合のホームページは、「弘前大学生協」で検索！

Vol.167

REPセッション#1 （総代の集会）

開 催 日：6月12日（水）　場所：大学会館２階Scorum
参加人数：計66名（総代36名、学生委員会24名、職員６名）

開催目的
① 総代が組合員から集めてきた意見・要望を、正規職員・学生委員会に直接届ける場所を設けること。
② 総代・職員間の隔たりを無くし、総代が生協に深く関わっている人々とより気軽に話せるようにし、総代活動を活発化させる。

アイスブレイクを通じて班内もほどよく打ち解け、職員との会話も盛り上がっていました。

今回は総代会の後、最初のREPセッションということ、総代会統括の学生委員会３年の小林より総代会で何が決定したかなど参加できなかった総代向けに事後報告を行いました。職員の話では、専務の上遠野から「生協が行っている事業は、皆さん自身の生活をよくしたり、皆さんの願いを一緒に実現するために行っている」と話しました。

【参加者感想】
● 職員と交流できて楽しかった

「生協店舗を利用してみての感想・要望」というテーマで、総代から意見を集め、「夏本番に向けて塩分チャージ系を置いてほしい」という意見や、「野菜高いけど少数個装だからありがたい」など、実体験を基にした感想がたくさん見られました。

「総代企画の時間」では、総代がやりたいと思う企画を考えてもらいました。特に多かったのが郷土料理教室で、青森県の郷土料理に興味を持っている総代や、青森県出身でもあまり郷土料理に触れないため、総代企画で学びたいようです。次回より総代企画がいよいよ実現に向けて本格的に動き出します。＃２以降も総代と楽しみながら交流ができるように工夫をしていきます。

生協学生委員会　人文社会科学部２年　今本優花

海外留学相談会

開催日時：5月22日（水）　13：15 ～ 18：30
一組45分枠　15枠　2社相談可
場　　所：文京食堂Horest内　留学エージェント：Wish　留学ジャーナル

昨年はコロナ禍明けで「やっと行ける！」という気持ちを持った学生からの相談が多く、３、４年生の参加もありましたが、今年の参加者は「大学生になったら留学したい！」という１、２年生ばかりでした。

今回の参加者へ向け、今後は個別にエージェントとの具体的な日程や見積もり等の窓口となり、安心して海外留学へ臨めるようサポートしていきます。

春休みや来年の夏に向けて海外留学を考えている方向けに11月にも海外留学相談会を予定しています。

6月20日開催

2024年度 第2回 理事会報告

次回は７月25日（木）予定

協議事項

第１号議案　第63回通常総代会　振り返り

５月24日（金）に行われた第63回通常総代会の事前準備、当日の運営状況についてなど、実参加者の様子から振り返りを行いました。

事前準備では総代会開催案内の広報物が認知されていない件を指摘されました。当日運営は「組合員活動の時間」で十分に議論の時間が確保できなかったことから、より効率的な運営に関して意見がありました。

第５号議案　ハラスメントの防止に関する規定の改定

第１号議案、第５号議案について、理事会内で協議されました。

組合員活動の時間について話す小林常務理事

議決事項

第２号議案　2024年度稟議決裁基準

第３号議案　2024年度理事会運営方針

第４号議案　ハラスメント相談員の交代

第２号議案から第４号議案について、全会一致で可決承認されました。

報告事項

10. その他　日本酒「弘前大学」ふるさと納税掲載

ふるさと納税に日本酒「弘前大学」が返礼品として掲載される旨の報告がありました。

詳しくは弘大生協ホームページ・理事会の議事録・発言録をご覧ください。

弘前大学生協では、毎年日本酒「弘前大学」の売上5%を弘前大学基金（弘前大学修学支援基金）へ寄付しています。今年（2023.4～2024.3）は6月10日付 118,037円の寄附となりました。

日本酒「弘前大学」は弘前大学生協店舗SHAREA、Cerisier、FERIO、Cloverでお取り扱いしています。

生協への意見・要望

	議案書への意見・要望	生協からの回答
教育学部 1年	利用者が減少しているという文面をあらゆるところで目にしました。具体的に利用者を増やす方法を考えていくことが大切だと思いました。	特に食堂の昼食を除く夕方、朝の減少、書籍の利用減少などが顕著です。必要とされる商品・サービスの提供に努めますが、引き続きご意見をお願いいたします。
人文社会科学部 3年	昨年度の工場見学で訪問した生ハム工房の生ハムを食べてみたいです。１日限定の生ハムメニューを食堂で出されたら食べてみたいです。	いいですね。ハードルは価格や納品物流などたくさんあるのですが、可能性を探ってみます。
医学部 4年	P17注記事項4.（1）②商品廃棄ロスにかかった費用を減らすために取り組もうと考えていることがあればお伺いしたいです。	注記に記載の廃棄は書籍等手配や申込間違いによる廃棄のため、確認の徹底によりゼロに近づけます。 別途食品ロスは23年度春より賞味期限がその日限りのお弁当・おにぎり・サンドイッチ等が残ることがないように、発注数を閉店前に売り切れるように調整しています。売り切れてしまった場合でも「食べるものが無い」状態にならないようにレトルトの弁当や冷凍食品等の品揃えを増やしています。
	生協を利用しての意見・要望	生協からの回答
医学部 3年	生協のお弁当の野菜が少ない。	生協では温かい弁当の提供を優先しているため、生野菜は使用していません。調理済みの野菜で野菜が摂れるようにしていきます。HorestやCerisier、Cloverでもサラダを提供していますのでご利用ください。
人文社会科学部 2年	SHAREAさんで12月に行われた津軽塗のスプーン研ぎ出しワークショップに参加させていただきました。青森県外からの学生も多いので、青森ならではの企画、開催をよろしくお願いいたします。	ご参加ありがとうございます。今後も「青森」や「弘前」について知る・見る・体験できる機会を計画します。ぜひご参加ください。
教育学部 教員	電子マネー等の対応を急いでほしいです。 一度現金にしてそれをチャージするのは面倒でアプリを使っていません。	チャージ方法はクレジット決済等もありますが、手数料が高く、手数料支払いよりポイント還元を優先して取り入れておりませんでした。また、その他決済手段の導入は混雑を助長することや決済手数料のコスト増から予定しておりません。引き続き課題として検討します。

生協への意見・要望については　ホームページ＞WEB版あっぷれす＞総代会のページにすべて掲載しています。

組合員活動の時間

第63回通常総代会と同日、同会場で開催しました。

今年度の組合員活動の時間では「チャレンジ」を取り扱いました。昨年度まではSDGsをテーマにしてきましたが、組合員に身近なテーマ設定にすることで生協をより身近に感じてもらうことを目的として、組合員がチャレンジしたいこと・それに対する生協のアプローチについてといった内容を中心とした意見交流を行いました。

当日は活発な意見交換がみられ、様々な意見が寄せられました。回収した意見を生協で共有して組合員の声に応えられるように生協や学生委員会も尽力していきます。

生協学生委員会　理工学部３年　小林遥人

以下当日出た意見（抜粋）

【チャレンジしたいこと】
- TOEICで高得点をとる
- 学部特有の資格取得
- ボランティア活動
- 小説を書きたい

【なぜ 上記（チャレンジしたいこと）がしたいか】
- 自分の視野を広げたい
- 進学や就職で有利になる
- 精神的余裕につながる

（チャレンジしたいことへの）生協への意見・要望
- セミナーを開くだけでなくそれに参加しやすくなるような誘導をしてほしい
- ボランティアセンターへの誘導をもっとしてほしい
- 生協職員に料理の知識やレシピを教えてほしい
- 自動車＆駐車場のサブスク
- 精神的余裕につながる

弘前大学生協ではより多くの方からご意見を伺うために組合員懇談会を開催しています。
45分～１時間程度。研究室単位での開催もできます。日頃から生協に感じていることや要望などお話ししてみませんか？
下記連絡先または生協店舗までご連絡ください。
大学内線：2138（本部・経理）　E-Mail honb-h07@hirosaki.u-coop.or.jp　担当：佐藤

学生委員会 新メンバー

学生委員会は理事会の下（もと）の組織委員会です。今年は61名が理事会の承認をうけ新メンバーとなりました。

学生委員会は理事会で決定した方針を具体化するとともに組合員の声を基に、より良い大学生活のための企画を行います。

昨年に続きオープンキャンパスでの【学長メッセージ】動画制作に取り組んでいます。

学生総合共済からのお知らせ

5月のお支払い状況

病気入院	9件
病気手術	6件
事故入院	4件
事故手術	6件
事故通院	25件
こころの早期対応保障	6件
親扶養者死亡	1件
計	57件

お支払い金額
2,464,000円

＊G1200コース加入者のお支払い件数を掲載しています。

たすけあいアンケートより

「1日だけのケガ通院でも保障が受けられるので病院に行きやすいです。」
（バスケットボールの部活中、突き指をした。
通院1日　共済金2,000円）

植樹祭に参加しました（主催：青森県生活協同組合連合会）

開催日時：6月9日（日）　集合7：45　植樹10：20～12：00　開催14：15
場所：青森県十和田市仙人平　生協ふれあいの森　　参加人数：28人（弘前大学生協）

植樹体験では、少し大変でしたが、最後には苗が余っていないかと確認しに行くほど、楽しんで活動しました。私たちの植えた苗が将来立派な樹になり、少しでも環境保全に繋がってほしいです。森林散策では、自然散策クイズの答えを探しながら散策し、見たことのない動植物を発見することができました。

参加した組合員からは、自然について素晴らしい・綺麗・心地よいなど、実際に自然に触れ合ったからこその感想が多く、参加してよかったなと感じました。今後、私たちが植えた樹が無駄に伐採されることのないよう、意識を変えて過ごします。

生協学生委員会　農学生命科学部2年　岡田晴菜

編集後記

食堂で夏のメニューとしてここ数年提供している「さらさらトン茶（写真は小サイズ）」でご飯の上にカツとおろし大根、梅干し、野菜と出汁がかかっています。実は今年初めて食べました。なぜならカツのサクサク感が無くなるのが嫌なんです。それで提供しているのは知っていてもずっと食べずにいましたが、今年とうとう周りからの熱い思いに応えて食べてみました。結果、カツが滲みるのが気になりません！食べやすくてサッパリします！まだの方はメニューにあればぜひ（笑）！（SHIMO）